

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	12 人	2 人	0 人	14 人

前回の改善計画	朝のミーティングでの報告事項を、遅番スタッフにもスムーズに申し送りできるように時間を確保する。
前回の改善計画に対する取組み結果	遅番ミーティングの実施を試みたが調整が難しく、メモを活用して伝達共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	0	1	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	10	2	1	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	8	1	1	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	10	1	1	16

できている点	遅番への申し送りはミーティングが時間が合わず困難だったため、メモを活用して伝達・共有している。利用者様へ笑顔での声掛けに努め、耳を傾けている。ご家族がいつでも来て頂けるように努めている。
--------	---

できていない点	まだまだ、100%のご本人・ご家族の要望や思い、不安等受け止めきれてはいないと感じる。書面や申し送り、全体での会議、ミーティングなどで申し送りしているが、漏れてしまうスタッフもいる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	① 遅番者から夜勤者・翌日スタッフへの申し送りを実施する。 ② 1 か月 1 回のケアカンファレンス時に、前月からの 1 か月間の情報を集約・要約して報告する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	12人	2人	人	1人

前回の改善計画	フィードバックノート等を利用し、毎月のカンファレンスなどで変化・改善・効果等を確認しあう。
前回の改善計画に対する取組み結果	フィードバックノートは活用できていないが、個別担当会議の実施にて確認した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	10	3	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	8	3	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	10	3	1	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	4	2	16

できている点	個別担当を決め定期的に会議を覆ない、目標・ニーズが確認できている。 毎月のカンファレンスで確認する機会がある。 夢企画の実施で要望を聞き取れている。 記録表にそれぞれの目標を書いているので、その都度確認することができる。
--------	---

できていない点	フィードバックノートはうまく活用できなかった。 全員の目標を把握しきれていない。 議事録・報告を読む時間が取れない時がある。 日々変化する、その都度の細かい変化や関わりについては、周知、情報共有がしきれないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①	フィードバック担当者を決める
②	個別担当者は他スタッフからの情報も集めて報告・会議を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	10 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画	日々のかかわりの中で、それぞれの生活歴や思いなどを興味を持って聞くよう意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>新人・中堅・ベテラン会議、個別担当会議の実施。 ハッピータイム (ユマニチュードの技法を用いて帰る前に立ちポジティブな事柄を発現する時間を設けた) の実施。 小さなことでも報告できる手段をつくる。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	9	5	1	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	11	0	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	7	1	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	11	0	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	12	2	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>体調の変化の観察・対応・情報共有・医療機関との連携がとれている。 日々の関わりの中でしっかり観察し、変化を見逃さないよう意識できており、体調管理につながっている。 新人・中堅・ベテラン・リーダー、それぞれで会議を実施し、活発に意見できるようになった。 申し送りノートを改善し、情報の共有・伝達が前よりもスムーズになった。 ハッピータイムノ実施により利用者様をより深く・興味をもって接することができ、生活歴を聞くことができるようになった。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>いつもの対応・慣れがでてしまい、変化を見落とす危険性がある。 声にならない声に気づくために、もっとこちらから積極的に時間をとったり、距離感を縮める必要がある。 業務に追われて、きちんと話が聞けなかったり、声掛けを怠ってしまうことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>① 発言の少ない人に重点を置いて、ハッピータイム反省会を実施する。 ② 個人の書類を見る時間を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	8 人	5 人	16 人

前回の改善計画	レクの中で、利用者の家族や知り合いに、手紙を送る。
前回の改善計画に対する取組み結果	手紙などはうまく活用できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	10	4	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	10	3	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	9	4	0	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	3	8	1	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ふきのとう通信でご家族へ近況報告している。 ご家族が気軽に来訪できる環境を心掛けている。 利用者様の「今」の普段の生活スタイル・人間関係は把握できている。 地域のイベント（祭り、演奏会、花壇づくり、ゴミ拾い、防災訓練等）に参加できた。 デイ・レクの時間で、利用者様の昔話・思い出話を聞く機会が持てた。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>以前の暮らしのスタイルや人間関係など、詳しくは把握できていない。 民生委員や地域資源を把握できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>① 地域主催のバザー等の催しに参加する。 ② 小学校の運動会を見に行く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	8 人	1 人	0 人	16 人

前回の改善計画	ミーティングに参加できないスタッフへの報告が漏れないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ラインの活用。遅番スタッフのミーティングの実施。申し送りノートの改善、利用者ノートの作成。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	5	1	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	8	2	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	7	3	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	8	2	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティング、ライン等の活用、ノート等で申し送り、メモ等により、伝達・情報共有ができています。体調変化等、皆との共有・把握し、その時に合わせ柔軟に対応ができています。いつもと同じ対応、支援でも、本人に確認・同意を得ている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前より報告漏れは減ったが、時々漏れが見られる。 介助・支援が妥当・適切なのか自信がない時がある。 いつも通りの支援をしたつもりでも、本人の要望と違うこともあった。 地域の資源は活用できていないが、今後の支援につながるよう関係を構築中。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	訪問サービスに入った時間に、意識して利用者様と話す時間を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	4人	1人	5人	14人

前回の改善計画
清田区ケア連絡会や町内会・地域の活動に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果
スタッフのケア連研修会への参加、清田区のイベントへの参加、町内会の会議、町づくりセンターの花壇づくり・ゴミ拾いボランティアへの参加

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	1	3	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	0	2	7	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	1	3	6	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	1	4	5	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
清田区民祭り等、町内会の防災訓練、福祉委員会議、地域包括ケア会議等への参加ができた。
ふきのとうジャンパーを着て、町内のゴミ拾いを実施した。
本人・ご家族と相談をしながら、他サービス機関との連携が取れている。
体調の変化、日常生活の様子など医療機関に報告し、連携して体調管理に取り組んでいる。
認知症カフェの実施。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現在、会議等へは管理者が参加しているため、他スタッフは事業所外との関わり・交流は少ないと感じている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
① ゴミ拾い等のボランティアを定期的実施する。
② 地域とかかわることができる行事を検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

7. 運営

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	9人	1人	0人	16人

前回の改善計画	スタッフ同士、話しやすい・意見を言いやすい環境づくりに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	新人・中堅・ベテラン会議の実施。担当会議の実施。地域ケア会議への参加。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	6	7	2	1	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	4	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	8	3	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	3	5	3	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 新人・中堅・ベテラン・リーダーに分けて定期的に会議を行うことにより、以前より自由に発言ができるようになり、多くの意見が聞かれるようになった。 相談しやすい、話しやすい雰囲気ができている。 福祉推進委員会への参加や災害時の一時受け入れの提言や協力体制の相談をすることができた。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様とご家族の本音や苦情が言える雰囲気作りができていないのではないかと 地域の意見や苦情を聞く機会がない、把握できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	近所の方々に挨拶をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	2人	2人	15人

前回の改善計画	リスクマネジメント会議の実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	11月に開催予定。虐待等の外部研修への参加

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	5	2	3	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	4	4	3	16
③	地域連絡会に参加していますか	3	0	1	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	9	3	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>外部研修に参加した人の報告から勉強できた。 職場内での割り当てられたテーマ・内容を研修している。 研修の参加をケアの質の向上のために反映できるよう努めたい。 リスクマネジメントは「尊厳保持が最も大切」と心掛けている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>外部研修に参加できないスタッフがいた。 ヒヤリハット報告が少ない。 地域連絡会への参加ができていない。 個人的なスキルアップ・リスク管理の勉強を怠っている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>① ユマニチュードを継続する。 ② ヒヤリハット提出を増やす。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 14 日 (18:00 ~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 加登・尾関・佐藤純・清藤・大西・本間・佐藤・洋・久保田・土井・工藤・石川・目黒・細田・関口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	8人	1人	0人	16人

前回の改善計画	ゆったりとした気持ちで対応する。プライバシー確保のための環境整備を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ユマニチュードの実践。ダイルーム内のソファの配置の変更。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	6	0	0	16
②	虐待は行われていない	13	3	0	0	16
③	プライバシーが守られている	5	8	3	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5	1	3	16
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	8	1	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 皆、虐待はない、していないと回答している。 ユマニチュードの実践により、ケアの向上、配慮が見られた。 話し合いによって個人情報の管理が良くなった。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること プライバシーが守られているか、虐待に当たらないか等、常に意識できていないことがある。 忙しい時にゆったりと対応できない。 安全・必要と思って支援・介助していても、利用者様にとっては窮屈だったり、プライバシーが守られていないと感ずることがある。 プライバシーを完全には確保できていない。 説明・声かけ不足により納得が得られず、逆に申し訳ないと感じさせた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	ゆったりとした対応と声掛けを意識する。